

2023年度は約5,800億円の大型予算案が決定!! 最大5.0億円の補助額!!

# 事業再構築補助金

超大型  
補助金!!

## 第9回採択結果のまとめ



### ワークボックスしずおかのお役立ちレポート

- 製造業、運輸業、卸売・小売業の担当者の必読書!!
- 知って得する「事業再構築補助金」の採択結果まとめをご紹介します!!
- 第1～9回公募の採択結果からみた“失敗しない申請方法”まで掲載!!
- ズバリ、“オフィス・店舗経営の信頼あるパートナー”とは!?

# 2023年度の補助制度（第10回以降）

第10回より申請類型が大幅に変更になります。公募要領は以下の通りです。

事業再構築補助金10次公募以降の内容(2023.3.30公表公募要領より)

類型	最低賃金枠	物価高騰対策・回復再生応援枠	産業構造転換枠	成長枠	グリーン成長枠		サプライチェーン強靱化枠		
					エントリー	スタンダード			
補助上限	500万～1,500万円	1,000万～3,000万円	2,000万～7,000万円 ※廃業費を伴う場合は廃業費を最大2,000万円上乗せ	2,000万～7,000万円	中小企業 4,000万～8,000円 中堅企業 1億円	中小企業 1億円 中堅企業 1.5億円	5億円 ※建物費を含まない場合は3億円		
補助率	中小3/4 中堅2/3	中小2/3 中堅1/2 ※補助額による変動あり	中小2/3 中堅1/2	中小1/2 中堅1/3		中大規模賃金引上げ(給与総支給額+6%以上・事業場内最低賃金+45円)達成で補助率が中小は2/3、中堅は1/2へ引き上げ。 大規模賃金引上げ枠の併用で補助上限最大+3,000万円 補助率中小2/3 中堅1/2 ※返還要件あり 卒業促進枠の併用で補助上限額最大2倍 ※大規模賃金引上げ枠・卒業促進枠は両方には追加申請不可	中小1/2 中堅1/3		
				大規模賃金引上げ(給与総支給額+6%以上・事業場内最低賃金+45円)達成で補助率が中小は2/3、中堅は1/2へ引き上げ。 大規模賃金引上げ枠の併用で補助上限最大+3,000万円 補助率中小2/3 中堅1/2 ※返還要件あり 卒業促進枠の併用で補助上限額最大2倍 ※大規模賃金引上げ枠・卒業促進枠は両方には追加申請不可					
対象	①2022年1月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、2019年～2021年と比較して10%以上減少していること  ②2021年10月から2022年8月までの間で、3月以上最低賃金+30円以内で雇用している従業員が全従業員の10%以上いること  ※①②両方必要	①2022年1月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、2019年～2021年と比較して10%以上減少していること  ②中小企業活性化協議会等から支援を受け、再生計画等を策定していること  ※①②のいずれか	①現在の主たる事業が過去～今後のいずれか10年間で、市場規模が10%以上縮小する業種・業態に属していること。  ②地域における基幹大企業が撤退することにより、市町村内総生産の10%以上が失われると見込まれる地域に属しており、当該基幹大企業との直接取引額が売上高の10%以上を占めること  ※①②のいずれか	補助事業で取り組む事業が過去～今後のいずれか10年間で、市場規模が10%以上拡大する業種・業態に属していること	グリーン成長戦略「実行計画」14分野に掲げられた課題の解決に資する取組であること		①取引先から国内での生産(増産)要請があること  ②取り組む事業が、過去～今後のいずれか10年間で、市場規模が10%以上拡大する業種・業態に属していること ※その他にも要件あり		
					1年以上の研究開発・技術開発又は従業員の5%以上に対する年間20時間以上の人材育成をあわせて行う			2年以上の研究開発・技術開発又は従業員の10%以上に対する年間20時間以上の人材育成をあわせて行う	
					給与支給総額を年率平均2%以上増加				売上高減少要件を撤廃
過去公募での採択事業者の申請可否	×	×	過去に採択された事業者も申請可能	×	過去に採択された事業者も申請可能				
事前着手申請の可否	○	○	×	×	×	×	○		
その他	社会福祉法人の補助対象範囲拡大 公的保険制度の範囲外で行う事業を収益事業とみなすこととし、補助対象となる法人の範囲を拡大								

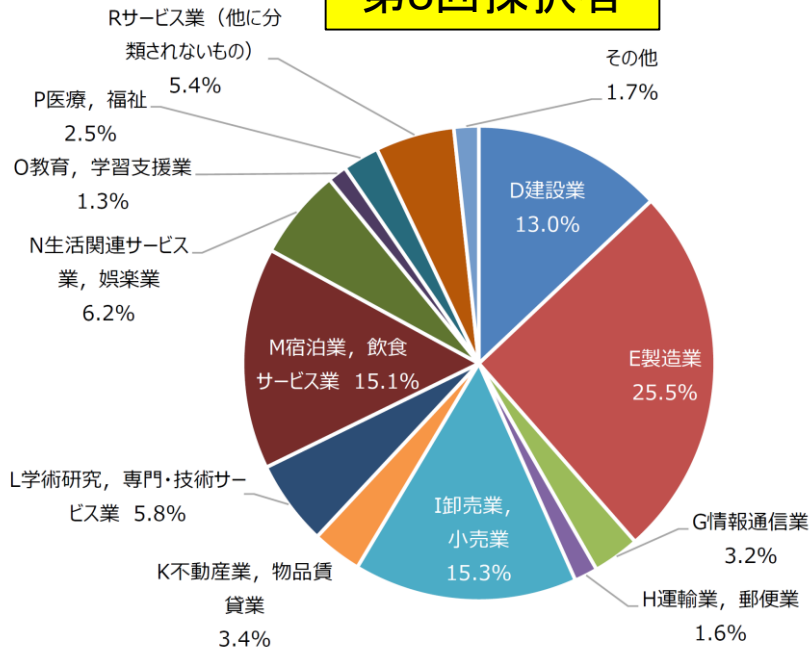
# 第1～9回公募の採択率について

	申請区分	申請数	要件を満たした申請数	採択数	採択率
第9回	通常枠	-	5,178	2,130	41.1%
	大規模賃金引上枠	-	6	3	50.0%
	回復・再生応援枠	-	1,146	590	51.5%
	最低賃金枠	-	106	68	64.2%
	グリーン成長枠	-	372	148	39.8%
	緊急対策枠	-	2,561	1,320	51.5%
	<b>合計</b>		<b>-</b>	<b>9,369</b>	<b>4,259</b>
第8回	<b>合計</b> （第9回と同じ）	-	<b>12,591</b>	<b>6,456</b>	<b>51.3%</b>
第7回	合計（同上）	-	15,132	7,745	51.2%
第6回	合計（同上）	-	15,340	7,669	50.0%
第5回	合計（通常・大規模賃金・卒業・緊急事態宣言・最低賃金・V字枠）	-	21,035	9,707	46.1%
第4回	合計（第5回と同じ）	-	19,673	8,810	44.8%
第3回	合計（同上）	20,307	18,519	9,021	48.7%
第2回	合計（通常・特別・卒業・V字枠）	20,800	18,333	9,336	50.9%
第1回	合計（第2回と同じ）	22,231	19,239	8,016	41.7%

第9回公募は、**申請数9,369件に対して採択数4,259件（45.5%）**です。  
**第4回以降、毎回高くなっていた採択率は50%台を下回る結果**となりました。

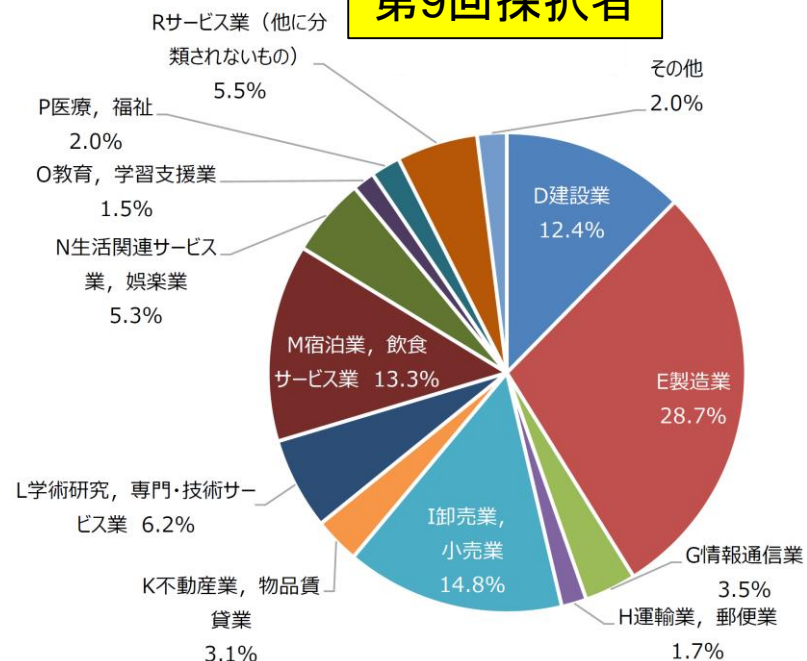
# 第8、9回公募の採択者の業種比較

第8回採択者



(N=6,456)

第9回採択者



(N=4,259)

(出典) 中小企業庁HP 事業再構築補助金第8,9回公募の結果について

**製造業が最も多く**、卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業、建設業が続いています。

第8回から第9回にかけて、**製造業の採択割合が増えています**。

**卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業、建設業の採択割合は減っています**。

# 採択者のエリア分析結果

## 都道府県別応募・採択件数

(単位：件)

都道府県	応募件数	採択件数
北海道	287	111
青森	49	13
岩手	44	23
宮城	124	52
秋田	45	15
山形	59	21
福島	88	40
茨城	183	94
栃木	93	43
群馬	148	60
埼玉	288	134
千葉	230	108

都道府県	応募件数	採択件数
東京	1,565	593
神奈川	391	177
新潟	120	67
富山	66	35
石川	114	58
福井	72	38
山梨	76	36
長野	207	102
岐阜	171	106
静岡	302	153
愛知	668	347
三重	92	48

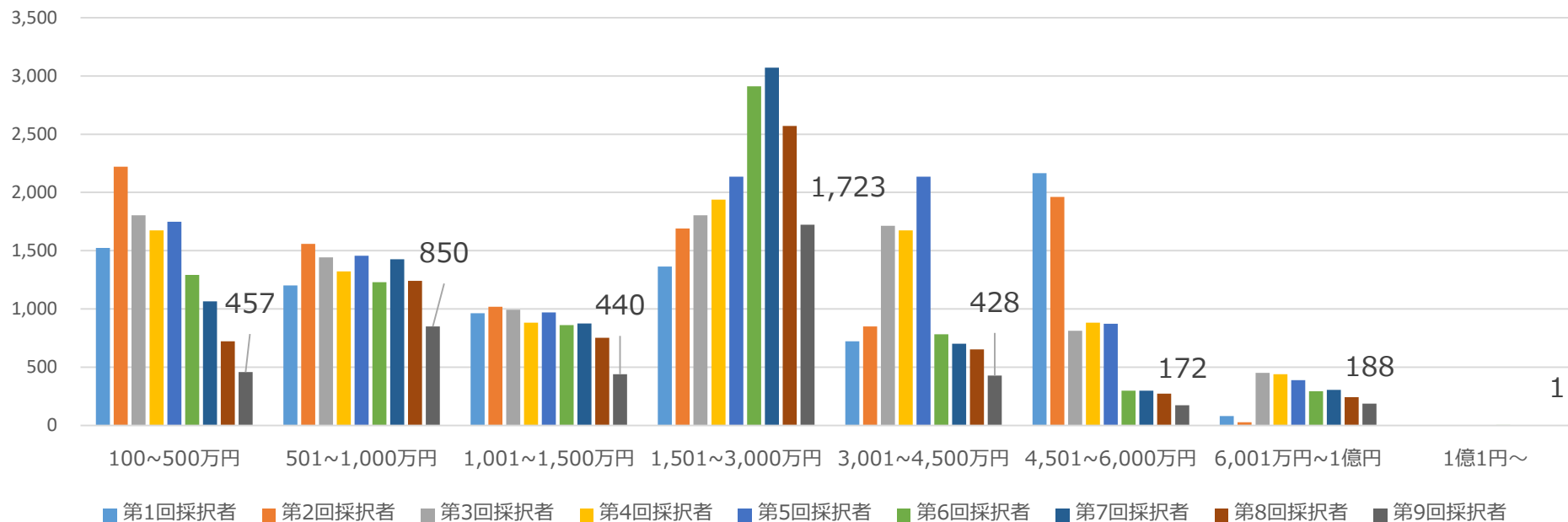
都道府県	応募件数	採択件数
滋賀	127	75
京都	373	202
大阪	971	456
兵庫	442	189
奈良	92	44
和歌山	70	30
鳥取	32	12
島根	53	27
岡山	147	81
広島	212	92
山口	61	27
徳島	59	22

都道府県	応募件数	採択件数
香川	97	53
愛媛	93	49
高知	33	10
福岡	403	162
佐賀	43	21
長崎	71	26
熊本	156	71
大分	88	43
宮崎	43	24
鹿児島	63	17
沖縄	158	52
合計	9,369	4,259

採択率は、**岐阜県が62.0%と高く、滋賀県、新潟県、宮崎県、岡山県**が続いています。  
**青森県、鹿児島県**は採択率30%未満と低くなっています。

# 第1～9回公募の採択金額の比較

採択金額別件数



(参考) 中小企業庁HP 事業再構築補助金第1～9回公募の結果より作成

第9回は、申請者、採択者ともに件数が減り、**金額別の採択数も全体的に減っています。**

**1,501～3,000万円の採択数が最も多く、次いで501～1,000万円となっています。**

**1億1億円～の採択数は1件のみでした。**

## 第9回公募での採択金額別の採択率

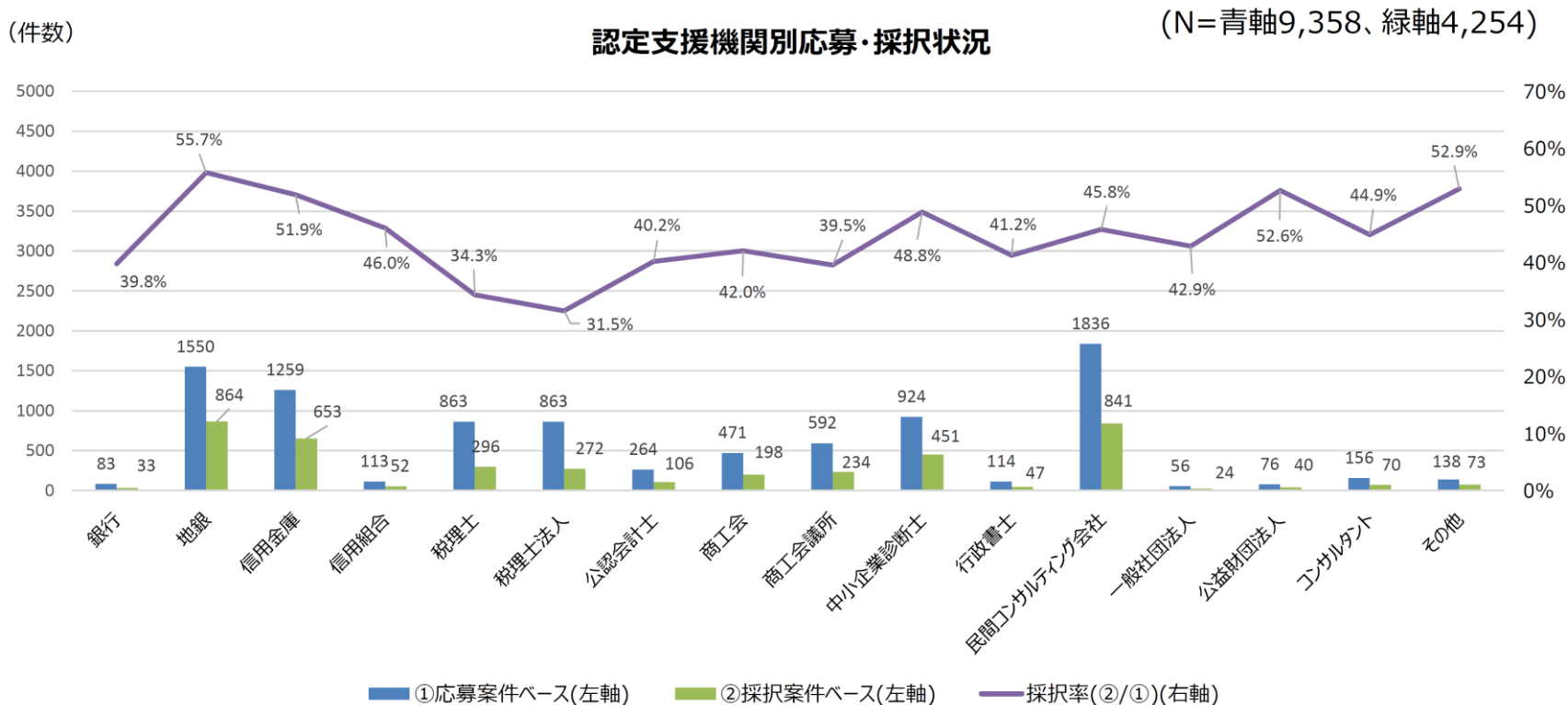
採択金額	応募数	採択数	採択率
100~500万円	1,257	457	36.4%
501~1,000万円	2,010	850	42.3%
1,001~1,500万円	1,058	440	41.6%
1,501~3,000万円	3,646	1,723	47.3%
3,001~4,500万円	740	428	57.8%
4,501~6,000万円	303	172	56.8%
6,001万円~1億円	352	188	53.4%
1億1円~	3	1	33.3%
合計	9,369	4,259	45.5%

(参考) 中小企業庁HP 事業再構築補助金第9回公募の結果より作成

第9回では、3,001~6,000万円の採択率が55%以上と高くなっています。

最も金額の安い100~500万円の採択率は、36.4%と低くなっています。

# 認定支援機関について



(出典) 中小企業庁HP 事業再構築補助金第9回公募の結果について

認定支援機関は、**地銀と信用金庫の採択率が50%以上と高くなっています。**

**税理士・税理士法人は、採択率は30%台と低くなっています。**



## 第8、9回公募で多く使われたキーワード

### 第8回公募の採択者の事業タイトル

キーワード	表示回数	キーワード	表示回数
活かし	415回	強み	114回
部品	364回	冷凍	107回
加工	347回	E V	106回
貢献	232回	地元	102回
店	232回	業界	97回
E C	180回	新規参入	93回
販売事業	179回	顧客	93回
カフェ	151回	専門店	93回
テイクアウト	146回	既存	92回
サロン	129回	食材	92回
ノウハウ	124回	美容	86回
初	123回	獲得	83回
精度	119回	建築	82回
半導体	117回	体験	81回



### 第9回公募の採択者の事業タイトル

キーワード	表示回数	キーワード	表示回数
店	137回	脱	48回
カフェ	99回	食材	47回
地元	88回	体験	47回
E V	85回	食品	47回
精度	74回	ゴルフ	46回
初	70回	併設	44回
ブランド	68回	量産	42回
専門店	61回	生かし	41回
サウナ	57回	精密	41回
リサイクル	56回	ペット	40回
材	52回	楽しめる	40回
住宅	51回	炭素	39回
塗装	50回	老舗	36回
確立	49回	地域活性化	34回

**店、カフェ、地元のキーワードが上位にランクイン**しました。

上位キーワードを使用した事業タイトルが、採択されやすい事業計画と推測されます。

第9回は、応募数9,369件・採択数4,259件と過去最少となり、第4回以降、毎回高くなっていた採択率は45.5%と50%台を下回る結果となりました。

グリーン成長枠は、第6~9回全て40%前後となり、他の申請類型に比べて低くなっています。第10回以降では、新たなグリーン成長枠（エントリー枠、スタンダード枠）にて要件緩和がなされる見込みです。

第10回以降、申請類型が大幅に変更となりますが、採択者の偏りをなくすよう調整され、第10回も全体では4~5割の採択率となると予想されます。

第1~9回公募で採択された事業計画のタイトル、概要は参考となります。

例えば、EV、ブランド、サウナ、リサイクル、ゴルフ、ペット、アウトドア、コインランドリー、カーボンニュートラル、サステイナブル、トレーラーハウス、クラフトビール、エステサロン、FC、コンテナハウス、キャンプ場、ドッグカフェ、パーソナルトレーニング、シニア、フレイルなど（※）は、事業再構築の鍵となる手法と考えられます。

（※）第9回採択の事業計画名にて、多く使われたキーワードTOP100より抽出

# 建築・リフォーム相談を受け付けております。

土地探しについてのご相談も受け付けております。

## お電話でのお問合せ・ご相談（無料）

下記番号からご連絡ください。

**055 - 928 - 5505**

受付時間：平日8:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）

## WEBでのお問合せ・ご相談（無料）

下記のキーワード検索またはQRコードからサイトへアクセスください。

ワークボックス しずおか

検索